



児童実態

- ・明るく、素直、真面目
- ・教師の指示に丁寧に  
対応する
- ・勤労意欲が高い
- ・協調性が強い反面、自  
主性・主体性は弱い
- ・コミュニケーション  
力(伝える力)を高め  
る必要がある

旭市学校教育指導の指針

郷土 夢 未来

郷土を愛し 夢に向かって歩み続け 未来を拓く人を育てる

保護者・地域

- ・学校を温かく見守り、  
PTA活動や安全教  
育に協力的である
- ・地域のコミュニティ  
の核が中和小学校で  
ある
- ・中和小学校を母校と  
する保護者・家庭が  
ほとんどである

学校教育目標

**かしこく なかよく 元気よく**  
～学び合い、高め合い、ふるさとと共に歩む中和っ子～

めざす教師像

向上心をもつ教師  
地域から信頼される教師  
業務改善に努力する教師

めざす児童像

主体的に学びに向かう子(かしこく)  
自分の思いを伝える子(なかよく)  
粘り強く挑戦する子(元気よく)

めざす学校像

活力と潤いのある学校  
信頼される学校  
働きがいのある学校

目指す児童像の具現化(育成すべき資質・能力)

	かしこく	なかよく	元気よく
知識及び技能	基本的な知識・技能や学習の 仕方を身につける	マナーやルールを守って、き まりよく生活できる	安全に気を付け、力いっぱい 運動できる
思考力・判断 力・表現力	自分の考えをもち、目的をも って学び合うことができる	自分の気持ちを伝えながら、 協力して活動できる	健康や安全に目を向けなが ら、仲間と共に挑戦できる
学びに向かう 力・人間性	自己の課題を明確にし、課題 の解決に向け、学び続けるこ とができる	他者を理解し、よりよい人間 関係をつくりながら協働し て課題に取り組める	健康や安全に関心をもち、自 己の目標に向かって、粘り強 く挑戦できる

学校経営の方針 社会の変化に対応・「知」「徳」「体」のバランス

重点実践事項

(1) 主体的に学びに向かう子 <b>多様な学びの機会のための授業力向上</b> ○「思考し表現する力を高める実践モデルプログラム」活用の授業改善 ○「文章を正確に理解できる力」を高める取組の実践 <b>学習習慣の確立</b> ○家庭学習の習慣化 ○読書カード・親子読書等による読書活動の充実 ○「輝け中和っ子」の活用	(2) 自分の思いを伝える子 <b>福祉教育・道徳教育の充実</b> ○道徳性、人権感覚の育成 ○福祉教育推進(花いっぱい、歌声、あいさつ運動、環境美化活動等) ○地域に愛着がもてる体験活動 ○自己有用感を高める多様な交流活動や縦割り活動の実践	(3) 粘り強く挑戦する子 <b>安心・安全な学級、学校づくり</b> ○積極的な生徒指導といじめ対応と組織体制 ○家庭への情報発信と連絡、連携 ○児童の活躍の場面を設定 <b>健康・安全・食に関する指導の推進</b> ○低・中・高学年合同体育の実施 ○体力向上推進委員会による行事の推進
(4) 開かれた学校づくり ○中和の人材・教育資源を生かす ○令和9年4月開校「ひかた椿小学校」統合に向けて、古城小・萬歳小との連携を深める ○学校評価(職員の思い・児童の状況・保護者の声)を活用したカリキュラム・マネジメント	(5) 信頼される教職員を目指して <b>業務改善及び教職員のウェルビーイングを目指して</b> ○時間外在校等時間45時間を超えない取組推進 ○「援助希求」のできる仲間・「互いに支え合える職員室」 ○コミュニケーション&協力をスローガンに働きがいのある職場づくりをめざす <b>モラルアップ委員会の効果的な運営と不祥事防止研修</b> ○ボトムアップ型研修(人間関係づくり・アンケート)	

C

学校評価

A

振り返り